

【 1 】 新市場販路開拓事業

1 収支決算額

- 収入決算額：41,607,450円
(事業収入：7,772,000円、市負担金収入：33,835,450円)
- 支出決算額：41,607,450円

2 事業の成果

◆ **受注促進・販路開拓支援事業**: 新型コロナウイルス感染症の影響により、地域外企業訪問による受注促進活動はできなかったが、オンライン面談対応や Web 受発注システム構築と積極的な情報発信により、引合件数は感染症流行の前程度にまで回復した。内容は昨年度からの継続的な巣ごもり需要により、生活関連商品やアウトドア用品の製造に関する引合が増加している。成約案件の傾向は、表面処理や機械加工といった初期投資が抑えられる加工分野が多かった。

燕三条ものづくりメッセは、対面型に加えてオンライン商談が可能な環境を整備したハイブリッド型として開催した。オンラインの面ではホームページから会場の雰囲気や出展企業の特徴などの情報を見ることができる「会場内リアルタイム配信」や会場スタッフが閲覧者と出展企業を結び、オンラインでの商談をサポートする「オンライン商談サービス」を実施し、首都圏など遠方の方に利用いただいた。来場者数は少なかったが各ブースでは商談や情報交換などが活発に行われ、出展者アンケートでは「予想よりも商談件数が多かった」との回答割合が高く、約8割の出展者が「出展目的を達成できた」と回答した。

3 実施事業

(1) 受注促進・販路開拓支援事業 (担当：企業支援課)

(収入決算額：12,563,907円、支出決算額：12,563,907円)

① 地域外企業訪問による受注促進

- 1) 新型コロナウイルス感染症の影響により、地域外企業訪問を実施できなかったため、電話やメール、オンライン面談等で対応した。(オンライン面談：32件)
- 2) 巣ごもり需要による民生品の引き合い増加を受けて、更なる受注促進を図るための電子版民生品技術パンフレットを制作した。
- 3) 部品加工と民生品の電子版技術パンフレットを Web で公開、各分野毎に照会窓口を設けた受注システムを構築し、オンラインでの受注促進につなげた。(21件)

| 年度 | 受注斡旋(件) | | | | 引合件数 小計 | 各相 種談 |
|----|---------|-----------|------------|-----|------------|----------|
| | 成約 | 見積 検討中 | 対応企業 紹介 | 不成約 | | |
| R3 | 64 | 37 | 403 | 12 | 516 | 189 |
| R2 | 50 | 49 | 353 | 14 | 466 | 149 |
| R元 | 55 | 59 | 388 | 27 | 529 | 170 |

・ 引き合いの主な分野

| | 分野 | 件数 | 割合 |
|---|------------|-----|-------|
| 1 | 機械加工 | 82件 | 13.0% |
| 2 | 表面処理 | 81件 | 12.8% |
| 3 | 各種製造対応企業紹介 | 74件 | 11.7% |

・ 成約の主な分野

| | 分 野 | 件数 | 割合 |
|---|------------|------|-------|
| 1 | 表面処理 | 16 件 | 25.0% |
| 2 | 機械加工 | 13 件 | 20.3% |
| 3 | 各種製造対応企業紹介 | 9 件 | 14.0% |

・ 受発注打合せ件数

(単位：件)

| 年度 | 地域内(市内) 企業訪問 | 地域外(県内) 企業訪問 | 県外企業 出張訪問 | 県内企業 来室 | 県外企業 来室 |
|----|-----------------|-----------------|--------------|------------|------------|
| R3 | 63 | 2 | 0 | 20 | 23 |
| R2 | 40 | 4 | 0 | 17 | 23 |
| R元 | 550 | 102 | 121 | 96 | 109 |

② 燕三条地域企業との技術系・専門分野展示会への共同出展等による受注促進

展示会開催地の新型コロナウイルスの感染状況を注視しながら出展規模及び出展形態の検討を行い、関西機械要素技術展と機械要素技術展の現地対応は小間装飾業者に委託し、職員はオンラインで共同出展企業のサポート及び企業紹介の対応を行った。

| 展示会名称 (会場) | 開催期間 | 来場者数 | 共同出展 企業数 | 引合 件数 | 成約 件数 |
|--|---------|----------|--------------------|----------|----------|
| 関西機械要素技術展 (インテックス大阪) | 10/6～8 | 16,906 人 | 5 社 | 29 件 | 1 件 |
| | R元年度 | 40,071 人 | 5 社 | 53 件 | 5 件 |
| 高精度・難加工技術展 (東京ビッグサイト) (R元年度:パシフィコ横浜) | 12/1～3 | 21,796 人 | 4 社 | 14 件 | 1 件 |
| | R元年度 | 56,185 人 | 8 社 | 134 件 | 18 件 |
| 機械要素技術展 (東京ビッグサイト) (R元年度:幕張メッセ) (H30 年度:東京ビッグサイト) | 3/16-18 | 19,875 人 | 6 社 | 12 件 | 0 件 |
| | R元年度 | 10,664 人 | 19 社 (うちアテンド5社) | 19 件 | 0 件 |
| | H30 年度 | 88,679 人 | 23 社 | 234 件 | 21 件 |

※引合い件数：試作依頼、見積検討、図面照会、後日訪問相談数の合計。

③ 展示会出展サポート事業

新型コロナウイルス感染症の影響により、オンライン形式に変更して開催した。展示会専門接客トレーナーから Web ミーティングによる商談ノウハウ等を学んだほか、受講者の課題に対して個別アドバイスを行うなどしてスキルアップを図った。

④ ものづくり産地との連携促進

- 1) 商談会：新型コロナウイルス感染症の影響により、オンライン商談会に変更。
(福島広域商談会：発注企業数 38 社・案件 339 件・地域企業 4 社・商談 22 件)
- 2) 展示会：「第 26 回高度技術・技能展 おおた工業フェア (R4. 2/3-4 大田区産業プラザ Pi0)」は、感染症拡大のため中止となった。
- 3) 情報交換会：関西機械要素技術展の出展前に、将来の受発注に繋げるため、共同出展企業と関西地域のものづくり企業で自社 PR と業界及び地域の景況といった共通テーマでのオンライン情報交換を行った。

| 相手先 | 開催日 | 参加企業 |
|--------------------------------|------|------------------------------|
| ものづくりビジネスセンター大阪 MOBIO（東大阪市） | 9/10 | MOBIO会員企業 5社 燕三条共同出展企業 5社 |

⑤ ものづくり企業ナビの情報拡充

登録企業の情報更新と併せて企業の「強み」を経営者や担当者と共に考え、その強みをものづくり企業ナビに反映を行った。

⑥ 地域内外企業への情報提供

- 1) 登録企業約 650 社に対して、ものづくり産地で開催される商談会の募集案内やセミナー開催案内などを FAX とメールで配信した。（リサーチコア通信：4回）
- 2) これまで当センターに問い合わせ頂いた県外企業の発注担当者等約 1,700 人へ地域企業の加工技術や新製品を紹介する情報をメールで配信し、燕三条地域への受注促進を図った。（新潟発！燕三条ものづくり情報：8回）

(2) 燕三条ものづくりメッセ開催事業（担当：企業支援課）

（収入決算額：29,043,543 円、支出決算額：29,043,543 円）

出展企業と来場者との対面型の商談に加え、オンライン商談や会場のリアルタイム配信などデジタル技術を活用したハイブリッド型展示会として開催した。更には感染症対策として、事前来場登録及び非接触での入退場管理、混雑状況や CO₂ 濃度の見える化などを実施した。

① 名称：燕三条ものづくりメッセ 2021

② 会期：令和 3 年 10 月 21 日（木）～22 日（金）

③ 会場：燕三条地場産センターメッセピア多目的大ホール 他

④ 出展規模：115 社・団体（令和 2 年度 172、令和元年度 261）

⑤ 出展団体：新潟県内の企業・団体に限定

- ・ 燕三条地域企業：77 社・団体（令和 2 年度 104、令和元年度 120）
- ・ 燕三条地域外企業：38 社・団体（令和 2 年度 68、令和元年度 142）
- ・ 分野別：加工技術 [60] 機械装置 [10] 民生品 [16] ソリューション [16]
教育・研究機関 [6] 産業支援 [7]

⑥ 来場者数：2,753 名（令和 2 年度 1,763 名、令和元年度 12,148 名）

ホームページ閲覧者：約 1 万人（会期 1 ヶ月前～会期後 1 週間）

⑦ 展示会概要

1) 展示会での商談、ビジネスマッチング

引合件数：979 件、成約件数：34 件（会期 1 ヶ月後のアンケート結果による）

2) オンライン商談サービス

整備した Wi-Fi 環境を活用し、会場に来場せずとも出展者とのオンライン商談を可能とした。利用件数：7 件（事前予約 4 件、当日 3 件）。

3) 会場内リアルタイム配信

2 日間で 8 回実施。スタッフが会場を巡回し、出展者へのインタビューを含め会場内の様子をホームページでリアルタイム配信を行った。

4) 特別講演会

- ・ テーマ：世界初の製造 AI「アルムコード 1」開発秘話
- ・ 講師：アルム(株) 代表取締役 平山 京幸 氏

- ・ 日 時：令和3年10月21日(木) 15:00～16:30
 - ・ 聴講者：会場 23 人、オンライン 45 人
- 5) パネルディスカッション
- ・ テーマ：三条市立大学の学生が見た燕三条のものづくり
 - ・ 日 時：令和3年10月22日(金) 10:30～12:00
 - ・ 登壇者：アハメド・シャハリアル 氏（三条市立大学 学長）
三条市立大学 1年 代表者 2名
井上 正栄 氏 (株)ワンロード 代表取締役社長
武田 修一 氏 (株)武田金型製作所 代表取締役
ファシリテータ：福田 恭子 氏 (株)MGNET ディレクター
 - ・ 聴講者：会場 24 人、オンライン 39 人
- 6) 技術講演会
- ・ テーマ：溶接の効率化、高品質化
 - ・ 日 時：令和3年10月22日(金) 13:00～16:00
企業開発力強化事業「接合技術研究会」第3回として実施。
内容は上記項目に記載
 - ・ 聴講者：会場 33 人、オンライン 25 人

【2】企業開発力強化事業

1 収支決算額

○ 収入決算額：5,561,291円

(事業収入：2,140,293円、市負担金収入：2,820,998円、助成金収入：600,000円)

○ 支出決算額：5,561,291円

2 事業の成果

◆ **産学連携共同研究開発事業**：生産技術の高度化や生産性向上を目標としてものづくりフォーラムと4つの専門研究会を開催した。最新の技術情報やテーマに応じた実験を通じて得られた知見を参加企業に展開した。これらの取り組みの一部で地域企業での実用化の検討が始まった。

◆ **技術開発総合支援事業**：地域企業からの異物の解析、材料強度の考え方、不具合対策、熱処理の方法、知的財産などの相談に対して、当センター機械設備の活用や技術情報の提供、解決策を提案することで課題解決に繋げることが出来た。

3 実施事業

(1) 産学連携共同研究開発事業（担当：技術開発課）

(収入決算額：3,272,504円、支出決算額：3,272,504円)

① 技術開発ワークショップ

地域企業の技術力向上を目指して大学との連携によって技術・製品開発の手法を学ぶワークショップを開催した。製品開発のベースとなる材料や強度計算方法などを学び、議論を重ねながら車載用ヒッチキャリアカーゴ(自動車後部に装着する荷物積載用フレーム)の設計、試作を行った。

- ・ 期間(回数)：令和3年7月～令和4年3月（8回実施）
- ・ 主な指導者：長岡工業高等専門学校 機械工学科 准教授 金子 健正 氏
- ・ 参加者：3人（3社）

② ものづくりフォーラム

地域企業の技術力向上のため、中小企業の自社製品開発事例やDXの事例紹介を行った。また、製品開発時の一つの指針として高級感を工学の視点から検討するセミナーを開催した。

- ・ 期間(回数)：令和3年6月～令和3年9月（3回実施）
- ・ 参加者：延べ139人

| 開催日 | テーマ | 講師 | 人数 |
|------|---|--|-----|
| 6/25 | プロデュース成功率 100%の『ないものづくり』小さな町工場がやってきたこと 全部話します | 株久宝金属製作所 代表取締役 古川 多夢 氏 | 29人 |
| 9/13 | 『高級感を感じる要素と商品開発への展開』 | 芝浦工業大学 デザイン工学部デザイン工学科 教授 橋田 規子 氏 | 79人 |
| 9/17 | 中小製造企業のDX事例でみるものづくりDXで成功するための道標 | 独立行政法人情報処理推進機構 社会基盤センター 産業プラットフォーム部 五味 弘 氏 | 31人 |

※第4回は新型コロナウイルス感染症によるまん延防止等重点措置対象期間となったため延期。

③ 専門研究会

1) 接合技術研究会

金属材料の接着、溶接の高品質化をテーマに最新の接合技術や金属積層造形に関する情報を提供した。また、燕三条ものづくりメッセにおいて溶接技術講演会を(一社)溶接学会 東部支部、(公社)日本材料学会 北陸信越支部と共催(参加者59名)し、最新の材料から溶接システムまで一連の技術情報を提供した。さらにステンレス鋼薄板の表面状態と接着強度と耐水性に関する基礎的な実験を行い、得られた知見を会員と共有した。

- ・ 期間(回数)：令和3年8月～令和4年3月（4回実施、1回は延期）
- ・ 指導者：長岡技術科学大学 工学部 機械創造工学専攻 教授 宮下 幸雄 氏
- ・ 参加者：11人(7社)

| 開催日 | 主な内容 |
|-------|--|
| 8/3 | ・ 金属接着技術の最新動向 セメダイン(株)技術本部 秋本 雅人 氏 |
| 10/7 | ・ 先端センシング技術が拓く高信頼性自動溶接の世界 大阪大学 接合科学研究所 特任教授 浅井 知 氏 |
| 10/22 | 溶接技術講演会『溶接の効率化、高品質化』 (一社)溶接学会 東部支部、(公社)日本材料学会 北陸信越支部 ・ スパッタの少ない炭酸ガスアーク溶接法と最近の高強度鋼の溶接技術 JFE スチール(株) スチール研究所 岡部 能知 氏 ・ 品質向上、コスト低減を目指したシールドガスの紹介 日本エア・リキード合同会社 産業ガス事業本部 清野 健司 氏 ・ 最新の溶接電源出力波形制御が実現する高品質溶接の紹介 (株)ダイヘン 溶接・接合事業部 劉 忠杰 氏 ・ 個別相談会 |
| 3/15 | ・ DMG 森精機の金属積層設備について DMG 森精機セールスアンドサービス(株) AM部 安田 兼大 氏 ・ レーザー金属積層造型機視察（於：長岡技術科学大学） ・ 「表面処理した SUS304 表面粗さと接着強度の関係についての基礎実験結果」の紹介 |

2) 表面技術研究会

新潟大学、新潟県工業技術総合研究所と協力して地域企業における洗浄工程の効率化を目標として、ファインバブルを活用した洗浄技術の開発と表面処理に関する情報提供を行った。また、ファインバブルを用いた洗浄実験を希望した研究会会員企業と各企業のテーマに応じた洗浄実験を通年実施し、生産ラインへの展開を検討した。

- ・ 期間(回数)：令和3年7月～令和4年3月（4回実施）
- ・ 指導者：新潟大学 自然科学系 工学部 准教授 牛田 晃臣 氏
- ・ 参加者：17人(11社)

| 開催日 | 主な内容 |
|------|---|
| 7/26 | ・ファインバブルの応用事例と課題 新潟大学 准教授 牛田 晃臣 氏 |
| 9/28 | ・超音波の基礎と超音波洗浄の実際 (株)カイジョー 超音波機器事業部長 谷川 浩史 氏 |
| 2/16 | ・ファインバブル洗浄装置と洗浄事例の紹介 日東精工(株) 東京支店 松味 邦治 氏 |
| 3/15 | 接合技術研究会と併催 ・「表面処理した SUS304 表面粗さと接着強度の関係についての基礎実験結果」の紹介 |

3) 生産性向上研究会【新規】

「生産性向上」を志向して品質管理と工程管理に関連した技術情報を提供した。また、中小企業の IoT を推進した担当者との情報交換会の開催や産業用ロボット運用の勘所を参加企業と共有することで工程管理のノウハウ蓄積を推進した。

- ・ 期間(回数)：令和3年7月～令和4年3月(5回実施)
- ・ 指導者：長岡技術科学大学 電気電子情報工学専攻 准教授 渡部 康平 氏
- ・ 参加者：10人(6社)

| 開催日 | 主な内容 |
|-------|---|
| 7/9 | カッティング技術研究会と併催 |
| 8/4 | ・IoTとは何か、身近なIoTを紹介 長岡技術科学大学 准教授 渡部 康平 氏 ・IoTサービス「Gravio」の紹介と実演 アステリア(株) グローバル Gravio 事業部 垂見 智真 氏 |
| 11/17 | ・IBUKI が取り組んだ IT IoT (株)IBUKI 林 孝之 氏 |
| 1/14 | ・スイングアーム式コラムロボットの紹介 (株)スギノマシン RI 事業部 青木 卓也 氏 ・産業用ロボットに関するおさらい① |
| 3/18 | ・産業用ロボットに関するおさらい② |

4) カッティング技術研究会

切削加工の高能率化・高品質化を主題とし、除去加工に関する技術情報の提供と切削試験に取り組んだ。切削試験では切削用 NC プログラム生成 AI ソフトウェアを活用してファインバブルを混合した切削油を用いたステンレス鋼の切削実験を行い、切削工具の摩耗特性を研究会会員企業と共有した。

- ・ 期間(回数)：令和3年7月～令和4年3月(6回実施)
- ・ 指導者：長岡技術科学大学 工学部 機械創造工学専攻 教授 磯部 浩巳 氏
- ・ 参加者：13人(11社)

| 開催日 | 主な内容 |
|-----|---|
| 7/9 | 生産性向上研究会と併催 ・完全自動加工プログラム生成ソフトウェアと製造の自動化 アルム(株) 代表取締役 平山 京幸 氏 |
| 8/6 | ・ウルトラファインバブル発生装置の紹介 新潟大学 准教授 牛田 晃臣 氏、フューテックニカ [®] タ 樋渡氏 ・超音波振動切削の最新状況 長岡技術科学大学 教授 磯部 浩巳 氏 |

| | |
|------|--|
| 9/29 | <ul style="list-style-type: none"> ・実験経過報告 ・ウルトラファインバブル含有クーラント研究の最新情報 富山県立大学 教授 岩井 学 氏 |
| 11/5 | <ul style="list-style-type: none"> ・実験経過報告 ・磁気混合流体を用いた研磨技術 富山高等専門学校 名誉教授 西田 均 氏 |
| 3/3 | <ul style="list-style-type: none"> ・切削シミュレーション技術と切削負荷平滑化による加工効率向上技術 伊藤忠テクノソリューションズ(株) 鈴木 尚徳 氏、江渡 寿郎 氏 |
| 3/28 | <ul style="list-style-type: none"> ・ウルトラファインバブル含有クーラントを用いた切削実験報告 ・研究紹介：長岡技術科学大学 教授 磯部 浩巳 氏 |

(2) 技術開発総合支援事業（担当：技術開発課）

（収入決算額：2,288,787円、支出決算額：2,288,787円）

① 燕三条のピリ辛技術の調査

燕三条地域企業の得意な加工技術情報の要点を収集して事例集を作成し、展示会で配布して技術力のPRを行った。

② 職員による技術相談

燕三条地域企業などからの各種測定方法や加工方法、異物の解析、材料強度の考え方、不具合対策、熱処理の方法などの相談に対して、センター技術職員が機械設備等を活用しながら解決策や改善策を提案した。

- ・相談件数：123件(73社)

③ 技術専門家派遣

製造工程での課題改善、勘と経験に頼った工程のマニュアル化など地域企業が抱える課題に対して専門家を派遣して課題解決に向けた助言を行っていただいた。

- ・相談件数：3件(3社)

④ 知的財産権相談

特許や実用新案、意匠などの知的所有権を地域企業が戦略的に活用するため、当地域の産業に精通した弁理士による月1回の個別相談会を実施した。自社保有の商標、意匠、実用新案に関する相談が多く、ネット通販などでの模倣品対策に関する相談にも対応した。

- ・指導者：ジーバック国際特許事務所 所長 清水 善廣 氏 弁理士 小松 悠有子 氏
- ・相談件数：32件(16社)
- ・出願に繋がったもの：5件(R2年度：6件)
- ・今年度権利化されたもの：5件(前年度からの継続案件を含む。R2年度：4件)

⑤ 機器利用促進

【機械設備利用状況】

| 名 称 | R 3 年度 | R 2 年度 | R 元年度 |
|---------------------------|--------|--------|-------|
| 3 D測定レーザー顕微鏡 | 14 | 38 | 13 |
| 多関節型 3 次元デジタイザー | 30 | 29 | 35 |
| 蛍光 X 線分析装置 | 36 | 45 | 36 |
| 走査型電子顕微鏡 | 3 | 2 | 6 |
| レーザーマーカー | 16 | 22 | 15 |
| デジタルマイクロスコープ | 10 | 14 | 5 |
| 3 次元デジタイジング装置 | 10 | 25 | 16 |
| 3 次元デザイン CAD システム | 35 | 57 | 49 |
| 万能塑性加工試験機 | 1 | 10 | 3 |
| 雰囲気熱処理装置 | 14 | 26 | 22 |
| 3 Dプリンター | 30 | 26 | 25 |
| 顕微フーリエ変換赤外分光光度計 | 14 | 11 | 3 |
| 汎用旋盤、包丁の切れ味試験機、 精密天秤など | 32 | 11 | 5 |
| 合 計(件数) | 245 | 316 | 233 |

【3】燕三条ブランド推進事業

1 収支決算額

- 収入決算額：39,992,017円
(事業収入：215,200円、市負担金収入：35,531,996円
その他負担金収入：4,220,821円、雑収入：24,000円)
- 支出決算額：39,992,017円

2 事業の成果

◆ **燕三条ブランド推進事業**: 燕三条ブランド強化・発信事業では、Gマーク受賞製品展示のほか、職人とのものづくりをテーマとした展示を首都圏で開催し、燕三条の様々な魅力を発信して、地域への興味と来訪、購買を促す機会を創出した。

「燕三条 工場の祭典」では、廃工場を会場に、製造プロセスや燕三条の歴史文化を伝える展覧会を開催した。会期中には県内の学校を対象にガイドツアーを実施して、次世代へ向けて燕三条のものづくりの魅力を伝えた。

観光情報の発信では、地域観光団体と連携をはかり、観光情報サイト「燕三条 夢創紀行」の掲載情報の充実及び発信を強化した。

3 実施事業

(1) 燕三条ブランド推進事業

(収入決算額：39,992,017円、支出決算額：39,992,017円)

① 燕三条ブランド強化・発信事業

1) 首都圏での地域PRイベント

地域で生まれるモノ・コトにおける「歴史・背景」「現場・プロセス」を通じ、燕三条の魅力を大都市圏に住む多くの人に知ってもらい、地域来訪と購買へと繋げるため、製品・動画・写真を用いた企画展を開催した。

「燕三条×ものづくり×人づくり 職人達の仕事」

- ・ 会 期：令和3年12月22日(水)～12月25日(土)
- ・ 会 場：表参道・新潟館ネスパス3F 展示・交流プラザ（東京都）
- ・ 協力企業：燕三条地域企業8社
- ・ 来場者数：146人

2) グッドデザイン賞取得支援及び首都圏でのGマーク受賞商品PR展示

主催者からの説明会・セミナー等がオンラインで開催されることとなったため、ホームページでの応募方法の周知及び個別相談対応を行った。

また、東京丸の内での展示では2年分の受賞商品及び近隣店舗で購入できる受賞商品計58点を展示し、燕三条の高品質な製品をPRするとともに購入へと繋げた。

「Good Design Award 2021 燕三条」

- ・ 会 期：令和3年12月9日(木)～12月19日(日)
- ・ 会 場：GOOD DESIGN Marunouchi（東京都）

| 年度 | 来場者数 |
|----|--------|
| R3 | 6,310人 |
| R2 | 1,948人 |
| R元 | 4,461人 |

- 3) リサーチコア デザインギャラリーを活用した受賞製品等の展示発信
 - ・ 2020 年度・2021 年度グッドデザイン賞受賞商品の展示
 - ・ ジャパン・ツバメ・インダストリアルデザインコンクール 2021 受賞商品の展示
 - ・ 海外デザイン賞受賞商品の展示
 - ・ プライドプロジェクト活動内容の展示 (ブランディングアート、畑の朝カフェ)
 - ・ 地域企業に対するプレゼンテーションスペースの提供：13 社
- 4) 地域デザイン団体活動支援
 - ・ 燕三条デザイン研究会 (会員：54 人、全体例会 2 回、役員会 1 回)
 - ・ つばめデザイン研究会 (会員：6 人、全体例会は実施せず)

② 「燕三条 工場の祭典」

1) 「Tsubame-Sanjo Factory Museum」の開催

廃工場を会場に、職人の技術による高品質な製品と製造プロセス、燕三条の歴史文化、「燕三条 工場の祭典」の歩みなどを展示紹介する展覧会を開催した。

期間中には県内の学校を対象にガイドツアー実施し、燕三条のものづくりの歴史や発展を次世代に伝える機会を創出した。

- ・ 開催会期：令和 3 年 11 月 5 日 (金) ～21 日 (日)
- ・ 開催会場：旧 野水機械製作所 工場 (三条市西大崎)
- ・ 来場者数：3,762 人 (内訳：一般 2,874 人 学校見学 848 人)
- ・ ガイドツアー実施回数：14 校 45 回

2) ライブ配信による燕三条の情報発信

燕三条地域の KOUBA を紹介するライブ配信を実施。月 1 回、定期的に配信を行うとともにこれまでの配信をすべてアーカイブ化することで、燕三条の KOUBA 情報のポータルサイトとして発信した。

- ・ 配信数：16 本
- ・ 総視聴数：146,534 回

③ 燕三条プライドプロジェクト

燕三条ブランド推進を図るため、各プロジェクトの活動を支援した。

1) プロダクトグループ

地場産センター主催で 12 月に首都圏で開催した PR イベントの企画展についてアドバイスや情報提供、展示協力を行った。

2) レストラングループ

○ 燕三条「畑の朝カフェ」の開催

燕三条農業(農産物)のブランド化を目的に、朝の農園で体験や朝食を楽しむイベントを、募集人数の見直しや会場設営の調整など、新型コロナウイルス感染症拡大防止の対応を行いながら、食事の提供も行う通常スタイルで開催した。

| 開催日 | 開催会場 | 参加人数 | 備考 |
|----------------------------------|-----------|------|----------------------------|
| 5月24日(日) 5月25日(土) 6月13日(日) | ハーヴェスト：燕市 | 22人 | 蜂蜜収穫体験と蜂蜜試食 ハーブと野菜の収穫体験 |
| 8月1日(日) | 小杉農園：燕市 | 18人 | 梨の収穫体験と梨畑の散策 |
| 9月26日(日) | 渡辺果樹園：三条市 | — | 園主体調不良により中止 |

【開催実績】

| 年度 | 開催回数 | 参加人数 | 備考 |
|----|------|------|----------------------------|
| R3 | 2回 | 40人 | — |
| R2 | 4回 | 95人 | — |
| R元 | 6回 | 123人 | 荒天による中止1回 感染症の影響による中止1回 |

3) ツーリズムグループ

○ 燕三条まちあるき事業

地元ナビゲータと一緒に巡ることでより深く「燕三条」の魅力に触れることができる「燕三条まちあるき」を開催し、地域団体のコース企画の取りまとめや発信等イベント運営の総括を行った。感染症等の影響により7コースが中止となった。

《2021春》・開催期間：令和3年4月11日(日)～5月30日(日)

・コース数：15コース（中止3コース）

・参加人数：85人

《2021秋》・開催期間：令和3年10月2日(土)～11月28日(日)

・コース数：17コース（中止4コース）

・参加人数：101人

| 年度 | 実施コース数 | 参加延人数 | 備考 |
|----|--------|-------|---------|
| R3 | 32コース | 186人 | 中止7コース |
| R2 | 11コース | 132人 | 中止15コース |
| R元 | 30コース | 264人 | — |

○ 燕三条グリーンツーリズム事業の推進

自然体験などのイベント情報を取りまとめ、ウェブサイトを活用した発信を行った。

| 年度 | 関係団体 | イベント数(件) |
|----|------|----------|
| R3 | 8団体 | 28 |
| R2 | 17団体 | 5 |
| R元 | 15団体 | 42 |

4) プロモーショングループ

○ ブランキングアート展 2020 巡回展、常設展示

製品の製造工程などで排出される事業排出物(ブランク材)を用い、創意工夫と技術によって再び生まれ変わらせることで「ものづくりの心と技」を表現する取り組みである「ブランキングアート」の2020年度作品の巡回展、及び2019年度2020年度作品の展示を行った。

2020年度作品巡回展（7作品）

| 開催期間 | 開催会場 | 来場者数 |
|-------------------|-------------|--------|
| 4月6日(火)～5月10日(月) | 三条ものづくり学校 | 494人 |
| 5月12日(水)～6月30日(水) | 中小企業大学校 三条校 | 341人 |
| 7月2日(金)～9月2日(木) | 燕市産業史料館 | 3,302人 |

常設展示（2019年度2020年度作品：17作品）

- ・ 会 場：燕三条地場産業振興センター リサーチコア 3F デザインギャラリー
- ・ 期 間：令和3年9月17日(金)～令和4年3月6日(日)

5) プライドプロジェクト会議 開催回数

| グループ名 (人数) | 会議など (回) |
|-------------|----------|
| プロダクト (8) | 1 |
| レストラン (11) | 6 |
| ツーリズム (11) | 9 |
| プロモーション (4) | 1 |
| 合 計 (34) | 17 |

6) 燕三条ブランド推進会議の開催

- ・ 開催日：令和3年9月14日(火)
- ・ 委 員：5人
- ・ 内 容：燕三条プライドプロジェクト事業の今後の展開について

④ 燕三条の観光情報発信等

地域観光関連団体との情報交換会を実施し、各種情報の相互発信の取り組みを強化した。また、観光情報サイト「燕三条 夢創紀行」について、社会状況の変化に伴う掲載情報の確認と修正を行い、掲載情報の充実を図った。

1) 「燕三条地域観光関連団体情報交換会」

- ・ 参加団体：三条観光協会、一般社団法人燕市観光協会

| 開催日 | 内 容 |
|----------|----------------------------|
| 9月2日(木) | 各組織の事業概要と情報発信における連携について |
| 12月6日(月) | 三条市・燕市の主要なイベントと観光施設の概要について |
| 2月14日(月) | 工場見学と「燕三条 工場の祭典」について |

2) ウェブサイト「燕三条 夢創紀行」を活用した情報発信

- ・ 新着情報投稿：70件
- ・ 新規情報掲載：21件(観光9 宿泊1 イベント6 交通3 モデルコース2)

⑤ 燕三条 Wing の活用

デザイン賞受賞製品などの高品質な製品や金属の特性と製造工程など、燕三条の産業や技術を発信する展示を行った。

1) 「ジャパン・ツバメ・インダストリアルデザインコンクール2021」受賞製品展示

- ・ 会 期：令和3年5月28日(金)～7月29日(木)
- ・ 展示点数：11件9社
- ・ 来場者数：7,702人

2) 「燕三条に馴染む金属 ～銅・ステンレス・チタン～」

- ・ 会 期：令和3年10月15日(金)～11月30日(火)
- ・ 展示内容：金属の特性による製品の違い、製造工程、各種産業体験メニュー、
鋳石展示
- ・ 来場者数：5,989人

【4】 企業人材育成事業

1 収支決算額

- 収入決算額：11,610,162円
(事業収入：5,189,612円、市負担金収入：6,420,550円)
- 支出決算額：10,500,380円

2 事業の成果

- ◆ **技術力強化支援事業**：地域の製造業に携わる新人～中堅の方々の人材育成を目標として技術セミナーを開催した。セミナー受講者の74%の方々から受講して良かったとの評価をいただき、習得した知識を今後の仕事に生かしたいとのコメントが多数寄せられた。
- ◆ **経営力強化支援事業**：地域企業の皆様から経済的付加価値を高めたいといただくため、営業力やコスト意識の醸成、製品などPRツール活用のセミナーを開催した。セミナー講師の経験に基づいた講習によって、受講者の86%の方々から受講して良かったと回答いただき、セミナーを通じて新たな気付きや実務に役立つ業務改善の手法を学べたなどのコメントが寄せられた。また、メルマガや広報誌の発行によりリサーチコア実施事業の広報活動を行った。

3 実施事業

(1) 技術力強化支援事業（担当：技術開発課）

(収入決算額：3,457,850円、支出決算額：2,824,831円)

地域企業の技術者が受講しやすいように対象を①新人、②入社数年、③中堅社員に分けてセミナーを企画、開催した。新型コロナウイルス感染者の状況を考慮し講座の重複を調整し開催したところ、定員充足率は96%となったが、受講者アンケートの結果、受講者の74%の方から受講して良かったと評価いただくことが出来た。

- ・ 全13コース、52回、164.5時間、募集185人/実績177人
- ・ 理解度60%以上の受講者：67% / 満足度「良かった」以上の受講者：74%

① 新人基礎コース(1コース)

| 講座名 | 期間(時間×回数) | R3 | R2 | R元 |
|-------------------|--------------------|-----|-----|-----|
| 図面の見方と金属材料・加工基礎講座 | 4/13.20.4/27 6h×3回 | 30人 | 14人 | 22人 |

② 技術基礎コース(6コース)

| 講座名 | 期間(時間×回数) | R3 | R2 | R元 |
|----------------------|-------------------------------|-----|-----|-----|
| 金属材料基礎講座 | 5/13～7/27 (2h×10回 2.5h×1回) | 11人 | 15人 | 24人 |
| 図面の見方・描き方入門講座(第1期) | 8/20～9/7 (3h×6回) | 17人 | 18人 | 23人 |
| 図面の見方・描き方入門講座(第2期) | 11/9～11/30 (3h×6回) | 19人 | 19人 | 24人 |
| 製造現場に必要な数学・物理化学の基礎講座 | 6/16～6/14 (2h×5回) | 9人 | 14人 | 20人 |
| 3D-CAD入門講座 | 9/16～10/2 (3h×1回、 4h×3回) | 14人 | 17人 | 15人 |

| | | | | |
|------------|-------------------|-----|-----|------|
| 機械要素設計基礎講座 | 12/2.8.15 (3h×3回) | 5人 | 10人 | - |
| 合 計 | | 75人 | 93人 | 106人 |

③ 専門分野集中研修コース(5コース)

| 講座名 | 期間 (時間×回数) | R3 | R2 | R元 |
|-------------------------|-----------------------------|-----|-----|-----|
| 溶接技術集中講座※ ¹ | 12/9～12/10 (6h×1回 3h×1回) | 14人 | 15人 | 18人 |
| プレス加工集中講座 | 10/28～11/25 (3h×5回) | 19人 | 19人 | 8人 |
| 表面処理技術集中講座 | 5/11.18.25 (3h×3回) | 26人 | - | 22人 |
| 熱処理技術集中講座※ ² | 11/5.19.26 (3h×3回) | 9人 | 12人 | 14人 |
| 知財活用技術講座 | 3/28 (2h×1回) | 4人 | 18人 | 11人 |
| 合 計 | | 72人 | 64人 | 73人 |

※1.9月開催予定だったがまん延防止等重点措置対象期間となったため12月へ延期。

※2.9月開催予定だったがまん延防止等重点措置対象期間となったため11月へ延期。

④ 生産現場に対応する技術マネジメントコース(1コース)

| 講座名 | 期間 (時間×回数) | R3 | R2 | R元 |
|------------------|-----------------|-----|-----|-----|
| 燕三条ものづくり現場改善基礎講座 | 6/3～7/8 (2h×6回) | 17人 | 17人 | 28人 |

(2) 経営力強化支援事業 (担当：技術開発課)

(収入決算額：8,152,312円、支出決算額：7,675,549円)

① 企業向け情報・経営研修会の開催

地域企業の経済的付加価値を高めていただくため、営業力の向上やコスト意識の醸成に繋がるセミナーや自社製品のPR等に活用できる写真撮影などのセミナーを開催した。セミナー受講者アンケートの結果、受講者の86%以上の方々から受講して良かったと回答いただくことが出来た。

- ・ 全8コース、26回、57時間、募集83人/実績92人
- ・ 理解度60%以上の受講者：84% / 満足度「良かった」以上の受講者：86%

〈情報系〉(4コース)

| 講座名 | 期間 (時間×回数) | R3 | R2 | R元 |
|---|---------------------|-----|-----|-----|
| エクセル活用講座 (仕事の効率を上げる Excel活用講座) | 5/17～5/26 (2h×5回) | 11人 | 13人 | 9人 |
| ネット販売のための商品撮影集中講座 | 3/15～3/18 (2h×3回) | 8人 | 7人 | 5人 |
| イラストレーター講座 (初心者のための AdobeIllustrator 講座) | 12/16～12/23 (2h×3回) | 5人 | 8人 | 6人 |
| WordPress 入門講座 | 1/18～1/27 (2h×4回) | 9人 | 10人 | 10人 |
| 合 計 | | 38人 | 38人 | 30人 |

〈経営系〉（4コース）

| 講座名 | 期間（時間×回数） | R3 | R2 | R元 |
|--------------------|--------------------------|-----|-----|-----|
| 中堅・若手社員のコスト意識の育成講座 | 6/14.21.28（3h×3回） | 23人 | 19人 | 20人 |
| 営業力強化セミナー | 6/22.7/1.8（2h×3回） | 9人 | 10人 | 11人 |
| 事務職のための業務改善研修 | 7/19.8/4.11（2h×3回） | 16人 | 6人 | 12人 |
| コーチングセミナー | 8/19.9/1（4h×1回 2h×1回） | 11人 | - | - |
| 合 計 | | 59人 | 35人 | 43人 |

② 経営力強化のための個別相談事業

地域企業が抱える経営上の課題や IT を活用した社内事務作業の効率化、自社商品 開発に際しての課題を解決するため、専門家を企業へ派遣して課題解決に向けたアドバイスをを行った。

- ・ 相談件数：2件
- ・ 派遣指導者：2人

③ センター事業の広報活動

最新の企業支援情報をホームページおよびメールマガジンで発信したほか、各種事業のPR とリサーチコアの利用促進のためリサーチコアレポートを発行した。

1) ビジネス情報の提供

HP に企業向け支援情報、イベント、セミナー等のビジネス情報やセンター主催事業の年間スケジュールを掲載した。

- ・ ビジネス情報掲載件数：50件

2) メールマガジンの発行

- ・ 毎月1回（年間12回）配信
- ・ 掲載情報件数：99件
- ・ 3月末メルマガ配信登録者数：530件

3) 広報誌「リサーチコアレポート」の発行(年2回)

- ・ 第25号（R3.12月）、第26号（R4.3月）

④ 地場産センターホームページ、フリースポットの管理・運営

地場産ホームページを適時更新し、館内フリースポットの安定稼働に努めた。

- ・ ホームページの月平均閲覧数：29,345件/月（令和2年度 22,893件/月）

⑤ 情報関連機器の維持管理、情報研修室の利用促進

館内通信ネットワークを安定的に運用するため、各種サーバーや通信環境のメンテナンス、データのバックアップを行った。

- ・ 情報研修室 OA 機器、研修用 DVD 等の貸出

| 貸出機器名 | 貸出件数 | 利用料金 | 備考 |
|--------------|------|----------|---------------|
| パソコン・プロジェクター | 45件 | 651,762円 | 情報研修室内の貸出用PC他 |
| 研修用DVD等 | 36本 | 無料 | |

【5】海外販路支援事業

1 収支決算額

- 収入決算額：23,427,874円
(事業収入：1,420,000円、市負担金収入：22,007,874円)
- 支出決算額：23,427,874円

2 事業の成果

- ◆ **海外販路支援事業**：新型コロナウイルス感染症の収束が見通せないなか、事業全般においてオンラインを活用した事業展開を行った。
- 販路開拓では、オンラインでのBtoB展示会出展とオンラインとリアル展を組み合わせたハイブリッド展示会に初出展し、手応えを得ることができた。その他現地バイヤーとの商談会や、新たな市場を開拓するためのテスト販売を行った。
- インバウンド誘客では、新潟県や近隣市町村と連携しオンラインでのセールスやプロモーションとSNSの活用によりコロナ収束後を見据えた観光誘客活動を行った。
- セミナーでは、貿易の基礎講座に加えて実戦形式のワークショップなど実務に即したセミナーや販路開拓事業と連動した海外の現地情報セミナーなどを開催した。

3 実施事業

(1) 海外販路支援事業

(収入決算額：23,427,874円、支出決算額：23,427,874円)

① 海外展開に関する相談対応

地域企業からの海外展開に関する総合相談のワンストップ窓口としての役割を果たす為、JETRO等の他支援機関と連携し収集した情報をデータベース化しながら個社支援を行った。

| 年 度 | R3 | R2 | R元 |
|------|----------|----------|--------|
| 相談件数 | 70件(43社) | 24件(23社) | 9件(6社) |

② 燕三条製品の海外販路開拓支援

出展を予定していた米国展示会(NY NOW summer 2021)の出展を取り止め、欧州展示会(Ambiente 2022)の開催が中止となったため、オンライン展示会及びハイブリッド(リアル+オンライン)展示会に委託出展した。

1) 米国オンライン展示会への出展(代替事業)

- ・ 名 称：SHOPPE ON 2021 SUMMER
- ・ 会 期：令和3年8月1日(日)～令和4年1月30日(日)
- ・ 出展企業数：5社
- ・ ページView/コンタクト数：937/351件
- ・ 成約見込み額：42件 570万円

2) 米国ハイブリッド展示会への出展(代替事業)

- ・ 名 称：SHOPPE OBJECT 2022 Winter
- ・ 会 期：【リアル展】令和4年2月5日(土)～2月7日(月)
【オンライン展】令和4年2月1日(火)～3月31日(木)
- ・ 会 場：PIER36_299 South street New York, NY10002 【リアル展】
- ・ 出展企業数：6社
- ・ ページ閲覧数/コンタクト数：308回/437件(リアル139件 オンライン298件)

- ・ 成約見込み額：126 件 580 万円
- 3) 中国ビジネス研究会の開催

中国でも発展が目覚ましい内陸部について、四川省出身のコーディネータが企業の疑問や課題をヒアリングし調査・報告を行った。また、渡航制限による調査ミッション中止に伴いハイブリッド商談会を開催した。

 - ア) コーディネータ：シンフロンテラ(株) 取締役社長 雷蕾(レイレイ)氏
 - イ) 事前セミナー
 - ・ 開催日：令和3年7月15日(水)
 - ・ 参加者数：10人(8社)
 - ウ) 企業訪問によるヒアリング：訪問企業数：6社
 - ・ 開催日：令和3年7月26日(月)～27日(火)
 - エ) 全体報告会
 - ・ 開催日：令和3年11月5日(金)
 - ・ 参加者数：12人(11社)
- 4) 中国内陸市場ハイブリッド商談会(代替事業)

中国国内のオンラインショッピングモールに燕三条製品を出品し、その情報を活用したオンライン商談会を開催した。

 - ・ コーディネータ：shout 合同会社
 - ・ モール名： 天猫国際(中国 T-MALL GLOBAL)
 - ・ 出展企業数：6社
 - ・ 成約見込み額：3件 900万円

③ 外国人向け商談・販売会

海外への渡航規制や国内の移動制限が実施される中、地域商品のプロモーションやモニタリングを目的にイベント、オンライン個別商談会、テスト販売を行った。

- 1) 燕三条製品の台湾 EC プロモーション事業(新潟市連携事業)

燕三条製品の販売促進とインバウンド誘客を兼ねたプロモーションの実施

 - ・ 内 容：台湾の EC で購入可能な燕三条製品の展示及び EC サイトへの誘導
 - ・ 会 場：台北市内 微風南山 atre 4階 JP PLAZA 内
 - ・ 開催期間：令和3年11月1日(月)～29日(月)
 - ・ 来場者数：651人
 - ・ 参加企業：7社 23商品 ※インバウンド事業は後述
- 2) 米国オンライン商談会
 - ・ 企業名：ZABAR'S(ニューヨーク市のマンハッタンにある老舗スーパー)
 - ・ 実施日：令和3年11月9日(4社)
 - ・ 応募企業数：9社(うち、マッチング4社)
 - ・ 成約見込み額：3件 112万円
- 3) カナダにおける燕三条製品のテスト販売(ジェトロ共同事業)
 - ・ 実施店舗：ITSUMO (279 East 6th Ave Vancouver, BC V5T 1J7 Canada)
 - ・ 開催日：令和4年2月1日(火)～3月6日(日)
 - ・ 参加企業：10社(70商品)
 - ・ 販売額：160万円(349点)
 - ・ 個別商談：6社 221万円

④ インバウンド誘客事業の実施

1) 匠街道プロモーション事業(北陸信越運輸局連携)

かつて北前船で結ばれていた日本海側のものづくり地域で連携し、欧州でものものづくりに関心を持つ層に対してプロモーションを行った。

(連携先：北陸信越運輸局、高岡市、越前市、三条市、燕市)

ア) 旅行業者招聘

欧州でツアーを造成している旅行業者を招聘しファムトリップを実施した。

- ・ 実施日：令和3年11月14日(日)～20日(土)
- ・ 招聘人数：4人
- ・ 立ち寄り先：47件(うち燕三条地域15件)

イ) 映像制作

匠街道の魅力を欧州でPRするためのプロモーション映像を制作し、ネット上で公開した。

- ・ 公開先：Youtube
- ・ 視聴数：45,586件(フランス24,237件イギリス19,108件ドイツ2,242件)

ウ) 情報発信

欧州の訪日旅行メディアに記事を掲載し、日本の新しい訪問先として情報を発信した。

- ・ 掲載先：欧米豪向け訪日旅行メディア「VOYAPON」
- ・ 記事言語：英語、フランス語、ドイツ語
- ・ 閲覧数/訪問者数：11,754ページビュー/10,359人

2) 新潟県・新潟市・佐渡市連携シンガポールインバウンドセールス

在京のインフルエンサーを招聘し、シンガポール向けのドライブ旅行プロモーションを実施した。

ア) インフルエンサー招聘

- ・ 実施日：令和3年11月3日(水)～5日(金)
- ・ 立寄り先：燕三条地域5件(全体15件)

イ) 情報発信

- ・ Instagram：燕三条地域9件(全体38件)
- ・ インフルエンサーブログ：閲覧数/訪問者数：102,332ページビュー/33,511人
- ・ Enjoy Niigata(新潟県HP)：閲覧数/訪問者数：158ページビュー/101人

ウ) 動画制作

- ・ 公開先：Youtube
- ・ 視聴数：265件

3) 「台湾 JP PLAZA を活用したプロモーション事業」(新潟市連携) ※再掲

台湾における知名度の向上・アフターコロナを見据えた誘客促進のため、現地の展示スペースを活用したプロモーション、イベント等を実施した。

- ・ 会場：台北市内 微風南山 atre 4階 JP PLAZA 内
- ・ 開催期間：令和3年11月1日(月)～29日(月)
- ・ 内容：期間中の動画放映、パンフレット設置、ポスター掲示
- ・ イベント実施：6回(内地場産センター連携分3回)
- ・ イベント参加者：112人(3回計)

4) 東南アジア向けオンライン展示商談会（新潟県連携）

オンライン展示会システムを活用し、東南アジアの旅行会社とオンライン商談を実施した。

- ・ 会期：令和4年3月8日(火)、9日(水)
- ・ 商談実績：7社 ※うち3社と商談継続中

5) SNSによる燕三条地域の情報発信

ア) インスタグラムによる SNS 情報配信

「TSUBAMESANJO」アカウントで継続的に地域の情報を発信した。

| 投稿数 | | R3 投稿反応数 | | |
|------|-------|----------|---------|---------|
| R3 | R2 | ビュー数 | いいね数 | フォロワー数 |
| 84 件 | 115 件 | 43,003 回 | 6,418 件 | 1,223 人 |

イ) 中国 SNS で情報配信

燕三条の商品や、地域の情報を中国の SNS にて発信した。

| SNS 名 | 投稿数 | | R3 投稿反応数 | | |
|-------|------|-------|----------|-------|--------|
| | R3 | R2 | ビュー数 | いいね数 | フォロワー数 |
| Weibo | 79 件 | 73 件 | 31,094 回 | 119 件 | 41 人 |
| Red | 68 件 | 16 件 | 23,509 回 | 96 件 | 134 人 |
| SMZDM | 2 件 | 1 件 | 2,450 回 | 25 件 | 211 人 |
| 大衆点评 | 23 件 | 112 件 | 1,819 回 | 59 件 | 24 人 |

ウ) JNTO を通じた情報発信

- ・ 内容：JNTO 会員向けエントリーページからの情報発信
- ・ 掲載数(採択数)

| 年 度 | R3 | R2 | R元 |
|-----|-----|-----|-----|
| 掲載数 | 15件 | 6 件 | 3 件 |

⑤ 海外展開に関するセミナー

1) 海外進出に避けられない巨大市場Chinaの今と未来

- ・ 開催日：令和3年6月4日(金)
- ・ 講 師：シンフロンテラ株式会社 取締役社長 雷 蓄(レイレイ) 氏
- ・ 参加者：50 人(44 社)

2) アメリカ市場、進出のための第一歩

- ・ 開催日：令和3年6月10日(木)
- ・ 講 師：フォーカスアメリカコーポレーション 代表取締役 蟬本 睦 氏
- ・ 参加者：34 人(23 社)

3) 貿易実務講座 基礎編(JETRO・NICO連携)

- ・ 開催日：令和3年7月7日(水)、7月15日(木) 全2回
- ・ 講 師：株式会社アースリンク
- ・ 参加者：19 人(19 社)

4) 商談事前準備と英文売買契約書の基礎知識(JETRO・NICO連携)

- ・ 開催日：令和3年9月7日(火)
- ・ 講 師：株式会社アースリンク
- ・ 参加者：17 人(14 社)

- 5) 貿易実務英文ビジネスEメール講座(JETRO・NICO連携)
- ・ 開催日：令和3年10月14日(金)
 - ・ 講師：中矢一虎法務事務所
 - ・ 参加者：11人(8社)
- 6) 米国リアル展示会「NY NOW」「SHOPPE OBJECT」現地取材報告会
- ・ 開催日：令和3年11月16日(火)
 - ・ 講師：NY販路開拓コーディネータ 相場 真紀子 氏
 - ・ 参加者：21人(15社)
- 7) 貿易実務講座(知識および実践編:JETRO・NICO連携)
- ・ 開催日：令和3年12月14日(火)、12月15日(水)
 - ・ 講師：中矢一虎法務事務所
 - ・ 参加者：14人(12社)
- 8) 海外展開実務レベルアップ研修(食品部門/日用品部門)(JETRO・NICO連携)
- ・ 開催日：令和4年3月3日(木)、3月10日(木)
 - ・ 講師：三好グローバル
 - ・ 参加者：日用品部門(7人・5社) 食品部門(7人・5社)

| 年 度 | R3 | R2 | R元 |
|------|------------|------------|------------|
| 開催数 | 8件 | 7件 | 9件 |
| 参加者数 | 180人(144社) | 133人(111社) | 249人(199社) |

⑥ ネットワークを活用した海外展開情報の提供

メールマガジンによる情報発信：海外展開メールマガジン「万里一空」

| 年 度 | R3 | R2 |
|------|------|------|
| 配信回数 | 20回 | 21回 |
| 登録者数 | 144人 | 133人 |

【6】 需要開拓事業

1 収支決算額

○収入決算額：361,304,795円

(事業収入：356,344,795円、県補助金収入：4,960,000円)

○支出決算額：285,602,563円

2 事業の成果

- ◆ **展示・即売事業**：電子決済等の強化や免税制度改正にも対応するPOSレジシステムを一新した結果、電子決済比率が約45%となり決済時の利便性向上に繋げることができた。新潟県の特別警報やまん延防止等重点措置により様々な制限がある中地場産業に関連する実演や体験等のイベント情報発信に努めた。スマートフォンからも利用しやすい視認性に優れたネット販売システムを構築し、決済サービスの選択肢を増やし利便性を充足させた。
- ◆ **燕三条駅観光物産センター事業**：新型コロナ感染拡大防止のための新潟県特別警報により、9月に臨時休業する期間もあった一方、秋の観光シーズンには回復の兆しも見えたが、年明けのまん延防止等重点措置により駅乗降客も減少し、来館者数、売上ともに影響を受けた。また、地場産業に関連するイベントや話題性のある商品の情報発信について、SNSを積極的に活用し集客に努めた。

3 実施事業

(1) 展示・即売事業

(収入決算額：323,465,815円、支出決算額：246,054,367円)

① 収入実績

| 年度 | 展示出品収入 | 販売売上収入 | 外商販売収入 | 合計 |
|----|------------|--------------|-------------|--------------|
| R3 | 6,851,400円 | 303,261,812円 | 8,201,158円 | 318,314,370円 |
| R2 | 6,670,600円 | 272,267,514円 | 17,138,121円 | 296,076,235円 |
| R元 | 6,480,600円 | 395,892,241円 | 10,682,048円 | 413,054,889円 |

② イベント等の実績

| イベント名称 | 開催期間 | 来場者数 |
|----------------------|--|--------------------------------------|
| GWフェア | 4/29～5/5：7日間 (R2 中止) (R元. 5/3～6：4日間) | 約11,316人 — (約29,724人) |
| お盆フェア | 8.12～16 5日間 (R2. 8/13～16：4日間) (R元. 8/14～18：5日間) | 約7,291人 (約4,769人) (約12,104人) |
| じばさん感謝祭 ※R元は年末フェア | 12/3～5：3日間 (R2. 12/4～6：3日間) (R元. 11/30～12/1：2日間) | 約19,689人 (約12,533人) (約10,691人) |
| 観光バス来館 | 通年 | 181台 (164台) (1,072台) |

③ 来館者数及び外国人実績

| 年度 | 来館者数 | 外国人 来館者数 | 購入金額 | 免税件数 | 免税購入金額 |
|-----|-----------|-------------|--------------|-------|--------------|
| R 3 | 205,641 人 | 108 人 | 621,122 円 | 7 件 | 172,767 円 |
| R 2 | 176,871 人 | 169 人 | 754,909 円 | 5 件 | 207,184 円 |
| R 元 | 276,492 人 | 2,769 人 | 13,989,790 円 | 683 件 | 13,191,548 円 |

④ その他実績

| 年度 | 手ぶら観光 | レンタサイクル |
|-----|------------------|---------|
| R 3 | 37 人 (内外国人 0 人) | 142 人 |
| R 2 | 37 人 (内外国人 0 人) | 136 人 |
| R 元 | 147 人 (内外国人 0 人) | 217 人 |

(2) 燕三条駅観光物産センター事業

(収入決算額：37,838,980 円、支出決算額：39,548,196 円)

① 収入実績

| 年度 | 展示出品収入 | 販売売上収入 | 外商販売収入 | 合 計 |
|-----|-------------|--------------|-------------|--------------|
| R 3 | 2,545,700 円 | 35,095,626 円 | 229,028 円 | 37,870,354 円 |
| R 2 | 2,560,440 円 | 31,681,622 円 | 339,368 円 | 34,581,430 円 |
| R 元 | 2,508,000 円 | 66,585,485 円 | 1,834,206 円 | 70,927,691 円 |

② イベント等の実績

| イベント名称 | 開催期間 | 来場者数 |
|--------|-----------------------|------------|
| GWフェア | 5/1～5/5：5日間 (R2中止) | 約559人 — |
| | (R元. 5/2～5/6：5日間) | (約2,050人) |
| お盆フェア | 8/13～8/16：4日間 | 約415人 |
| | (R2. 8/12～16：5日間) | (約434人) |
| | (R元. 8/11～15：5日間) | (約2,206人) |

③ 来館者数及び外国人実績

| 年度 | 来館者数 | 外国人来館者数 | 購入金額 | 免税件数 | 免税購入金額 |
|-----|----------|---------|-------------|-------|-------------|
| R 3 | 30,401 人 | 30 人 | 136,760 円 | 1 件 | 11,037 円 |
| R 2 | 28,648 人 | 43 人 | 114,071 円 | 8 件 | 33,691 円 |
| R 元 | 74,781 人 | 1,080 人 | 4,712,535 円 | 282 件 | 4,165,229 円 |

【7】 収益事業

1 収支決算額

○収入決算額：90,522,301円

(事業収入：90,522,301円)

○支出決算額：37,924,635円

2 事業の成果

- ◆ **他地域連携販売事業**: 緊急事態宣言解除後の時期には売上に回復傾向も見られたが、コロナ禍により様々な制限がある中、地域内外から集客を図りオリジナル商品のほか、県内特産品の販売も併せて行うことで、観光施設のイメージアップと燕三条製品の集約的なPRを行った。また各観光協会や道の駅、地域活性化の一環として関係する事業者との交流PR事業を実施した。
- ◆ **貸館事業**: 安全な空間確保のため、サーマルカメラの貸出しやアクリルボードの確保等を行い感染症対策に努めながら利用の促進を図った。また、ワクチン接種やPCR検査会場の利用に対し、円滑な運営ができるよう実施者と連携し、効率的な会場割り振りを行った。
- ◆ **レストラン運営事業**: Bitへのサポートやイベント開催等で連携することにより、レストランのイメージアップを図った。また、会場利用者へお弁当や飲み物の提供を行い、利便性を高めた。

3 実施事業

(1) 他地域連携販売事業

(収入決算額：19,716,587円、支出決算額：18,863,690円)

| 年度 | 地域外取扱商品販売金額 | 他地場産センター商品販売金額 |
|----|-------------|----------------|
| R3 | 16,990,604円 | 1,950,983円 |
| R2 | 12,239,387円 | 1,585,858円 |
| R元 | 33,837,398円 | 1,718,370円 |

(2) 貸館事業

(収入決算額：62,117,864円、支出決算額：12,554,889円)

【会場利用状況】

施設利用者数：166,295人(令和2年度99,127人、令和元年度149,757人)

| 施設名 | 令和3年度 | 令和2年度 | 令和元年度 |
|------------|-------------|-------------|-------------|
| メッセピア(小計) | 46,714,836円 | 20,219,725円 | 40,758,605円 |
| 1F:多目的大ホール | 28,819,005円 | 7,199,364円 | 23,100,640円 |
| 3F:中会議室 | 1,684,054円 | 1,357,276円 | 2,046,749円 |
| 4F:大会議室 | 5,275,205円 | 3,884,480円 | 4,274,680円 |
| 特別会議室 | 719,820円 | 145,181円 | 395,881円 |

| | | | |
|-------------------------|---------------------|---------------------|---------------------|
| 小会議室（和室） | 1,016,780 円 | 633,117 円 | 935,798 円 |
| 5F：総合研修室 | 7,877,950 円 | 5,988,342 円 | 8,386,718 円 |
| ミーティングルーム | 1,322,022 円 | 1,011,965 円 | 1,618,139 円 |
| <u>リサーチコア（小計）</u> | <u>15,431,028 円</u> | <u>11,762,147 円</u> | <u>15,226,160 円</u> |
| 6F：研修室 | 8,581,944 円 | 7,126,875 円 | 9,393,016 円 |
| 7F：マルチメディアホール | 6,849,084 円 | 4,635,272 円 | 5,833,144 円 |
| <u>合計（メッセピア・リサーチコア）</u> | <u>62,145,864 円</u> | <u>31,981,872 円</u> | <u>55,984,765 円</u> |

(3) レストラン運営事業

（収入決算額：8,687,850 円、支出決算額：6,506,056 円）

燕三条 Bit 実績

【売上実績】

| 年度 | 売上金額 | 時間帯 | 内訳 | 割合 | 営業手数料 |
|----|---------------|------|---------------|-------|-------------|
| R3 | 140,581,726 円 | ランチ | 64,506,433 円 | 45.9% | 5,264,543 円 |
| | | ディナー | 76,075,293 円 | 54.1% | |
| R2 | 135,608,711 円 | ランチ | 62,214,724 円 | 45.9% | 5,140,218 円 |
| | | ディナー | 73,393,987 円 | 54.1% | |
| R元 | 185,752,269 円 | ランチ | 69,745,099 円 | 37.5% | 6,393,806 円 |
| | | ディナー | 116,007,170 円 | 62.5% | |

【来客実績】

| 年度 | 客数 | 時間帯 | 内訳 | 割合 | 客単価 |
|----|----------|------|----------|-------|---------|
| R3 | 34,915 人 | ランチ | 24,241 人 | 69.4% | 2,661 円 |
| | | ディナー | 10,674 人 | 30.6% | 7,127 円 |
| R2 | 37,056 人 | ランチ | 25,467 人 | 68.7% | 2,442 円 |
| | | ディナー | 11,589 人 | 31.3% | 6,333 円 |
| R元 | 51,972 人 | ランチ | 32,404 人 | 62.3% | 2,152 円 |
| | | ディナー | 19,568 人 | 37.7% | 5,928 円 |

附属明細書

令和3年度事業報告には「一般財団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」に規定する附属明細書「事業報告書内容を補足する重要な事項」に該当の事実はありません。